

令和元年7月25日
鳥取地方気象台

広島地方気象台は、「中国地方は、梅雨明けしたとみられます。」と発表しました。

中国地方では、湿った空気の影響で雲が広がっていますが、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう一週間は、湿った空気などの影響で雲が広がり一時雨や雷雨となる日もありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、中国地方は7月25日ごろに梅雨明けしたとみられます。

(参考事項)

- ① 平年の梅雨明け：7月21日ごろ
- ② 昨年の梅雨明け：7月9日ごろ

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する中国地方気象情報(広島地方気象台発表)は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、発表した期日に変更となる場合があります。
- ・梅雨の時期に関する中国地方気象情報(広島地方気象台発表)は、山口県を除く中国地方(広島県・岡山県・島根県・鳥取県)を対象としています。

問合せ先：鳥取地方気象台 宮廻、佐々木
電話 0857-29-1313
0857-29-1311 (夜間、休日)
FAX 0857-29-3212

令和元年6月26日から7月24日にかけての鳥取県内の降水量（速報値）

表1 鳥取県内の降水量と平年値

地点名	実況値	平年値
境	197.0	264.9
塩津	179.0	253.3
青谷	231.0	231.9
湖山	187.5	204.2
岩井	213.0	235.4
米子	202.5	270.2
倉吉	196.0	230.2
鹿野	201.0	274.3
鳥取	180.5	221.3
大山	326.5	367.5
関金	190.5	248.3
佐治	229.0	245.8
若桜	180.5	232.7
江尾	284.5	262.0
智頭	261.0	248.8
茶屋	304.0	286.4

表2 梅雨入り・明け日

	梅雨入り	梅雨明け
今年（令和元年）	6月26日ごろ	7月25日ごろ
平年	6月7日ごろ	7月21日ごろ
平年差	19日遅い	4日遅い
昨年（平成30年）	6月5日ごろ	7月9日ごろ
昨年差	21日遅い	16日遅い

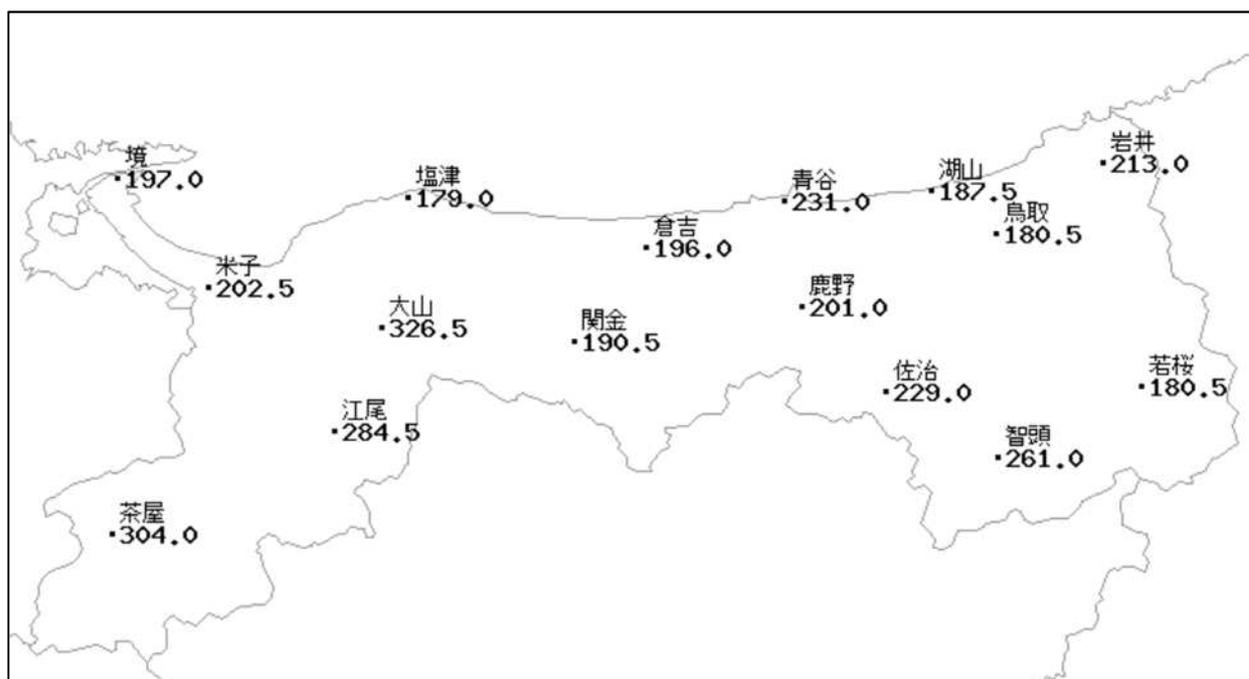


図1 鳥取県内の降水量実況値